

日・エクアドル外交関係樹立100周年記念：モレノ大統領メッセージ

(日本語仮訳)

2018年1月10日

閣下

エクアドルと日本の外交関係樹立100周年に当たる年の始まりに、こうしてエクアドル政府及び国民の熱烈な祝意を表すことができますことを、光栄に思います。

遠い1918年から1世紀の間に、両国の友好・協力関係は卓越した水準に達しました。国際機関における政治・外交面での対話や協力は深化し、政策対話メカニズムが構築され、友好議員グループが発足し、近年では、政府のハイレベルの要人が東京とキトをそれぞれ訪れています。

通商面では、日本の市場はエクアドル農産品にとって大きな可能性を有しており、またエクアドルは日本の産業及び工業品にとって魅力ある市場です。

同様に、重要な技術協力プログラムが進展してきており、これらは、特に医療・保健、環境保護、再生可能エネルギー、防災・減災分野で進展してきています。とりわけ、2016年4月にエクアドルの北方沿岸部で生じた地震の被災者達のために貴国政府から受けた重要な人道支援について、特筆しなければなりません。

最後に、エクアドルの多様且つ魅力的な生産セクターに日本企業が投資されることを呼びかけたいと思います。エクアドルは、自然資源を豊富に持ち、理想的な条件も備えており、我々の政府は、投資を行う企業に対して全ての協力や支援を行います。

来る100年においても、エクアドルと日本が共通の議題に精力的に取り組む、幸いにして両国の間に既に存在する友好・協力関係が更に強化されることへの確信を、表明致します。

改めて、閣下に心より、最上の敬意を表します。

エクアドル共和国大統領
レニン・モレノ・ガルセス

日本国内閣総理大臣 安倍晋三閣下